

2024年7月26日

お客様各位

株式会社パリミキアセットマネジメント
代表取締役社長 磯野 昌彦

「コドモファンド」の基準価額下落について

7月26日の基準価額と騰落率

	基準価額 (円)	前日比 (円)	前日比騰落率	ご参考
コドモファンド	25,108	△414	△1.62%	7/17~7/26 (△5.08%)

今年前半6か月は、好調な米国経済、インフレ鎮静化と米政策金利の引き下げ観測並びにAIブームも重なり、S&P500が年初から6か月間で14%、日経平均は18%上昇するなど、非常に好調な株式市場でした。7月に入り、米インフレの鎮静化が見られる一方で、雇用の減速や米経済の一部の減速懸念が出てきたことをきっかけに、特に米国のAI関連銘柄を始め利益確定売りが出てきており、半導体銘柄の割合が多い日経平均が、急速な円高の影響も受け、7月11日の高値から本日11営業日で4,759円(▲11.2%)急速に下落しております。

コドモファンドに関しましては、今年の秋に向けての調整をある程度見込み、先月末でキャッシュ比率を10%台、今月に入って本日現在でキャッシュ比率を23%まで増やし、円高も見込み一部為替ヘッジも行っておりましたが、この短期間で急な基準価額の下落となりました。

今後につきましては、今年大きく上昇した分、秋に向けて引き続き上下の激しい相場が続く可能性はあると考えておりますが、ある程度大きな調整があれば、そこは中長期的な最高の買い場と考えており、たっぷりあるキャッシュをもとに積極的に買ってまいります。

このタイミングでの皆様の追加投資もお待ちしております。よろしくお願いいたします。

以上

◆ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。

投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者（投資者）の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カウンターリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

◆ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

目論見書のご請求は、株式会社パリミキアセットマネジメント業務管理部（下記、お客様専用通話料無料ダイヤル）までご連絡ください。

◆当資料のご利用にあたっての注意事項

当資料は株式会社パリミキアセットマネジメントが運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

■当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

■当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。

■投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

株式会社パリミキアセットマネジメント

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第 2727 号

一般社団法人 投資信託協会会員

〒104-0061 東京都中央区銀座二丁目 8 番 4 号 泰明ビル 2 階

お客様専用通話料無料ダイヤル：0800-5000-968



PARIS MIKI
ASSET MANAGEMENT